

作業療法

作業療法士 寺崎知子



作業療法では身体や精神に障害のある方、またそれが予測される方に対し、再び充実した生活が送れるように機能の回復を促すため、様々な作業活動を用いて訓練・援助を行っていきます。

脳血管障害の患者様に対する作業療法では、発症早期から介入し廃用予防に努めていきます。また関節稼働域や筋力、間隔、姿勢等の評価を行い、現在の身体的機能の状態を把握します。その評価を基本に患者様に必要な治療プログラムを立て、様々な作業を用いて上肢機能訓練や巧緻動作訓練などを行い身体機能の改善をはかります。



脳血管障害を発症した場合、今まで行えていた食事や歯磨き、着替え、トイレへの移動、入浴などの日常生活動作が行いにくくなります。麻痺の回復程度には個人差があるため、残存している機能の強化、また障害に合わせて自助具の使用や廊下などに手すりを設置するなどの住宅環境を整えるアドバイスをを行い、患者様の個別性を活かした支援をしていきます。

当院のリハビリテーションを受ける際には、脳神経外科等の診察が事前に必要となります。ご不明な点がございましたらリハビリテーション科までお問い合わせください。

リハビリテーション科診療時間

9:00~11:00

15:00~16:30(予約制)

問い合わせ時間

8:30~17:00